

No	テーマ	内容	対象者			大学等名称	学部	氏名		問合せ先
			小学生	中学生	高校生					
1	『いのちのエンジニア』 ～病院で働く臨床工学技士～	病院には、生命維持管理装置（人工呼吸器、人工透析装置、補助人工心臓）など、多くの医療機器があります。それらを操作および点検を行って治療を陰で支えている臨床工学技士を紹介します。	○	○	○	香川大学	医学部附属病院	臨床工学技士長	光家 努	香川大学 地域連携推進課
2	看護師への第一歩 ～基本的な看護技術を学ぼう～	看護の基本技術や看護師の仕事についてお話しします。清拭や移乗、食事介助などの基礎看護技術を、実践的な視点からその重要性をお伝えします。また、看護師のキャリアパスや日常業務についても紹介します。	—	○	○	香川大学	医学部	准教授	山本 麻理奈	香川大学 地域連携推進課
3	健康管理の基本 ～からだのサインを見逃さないためにできること～	健康管理の基本として、日常生活の中で自分の体のサインを見逃さないための方法をお伝えします。基礎看護技術を活用し、体温や脈拍、呼吸などの健康指標を日々観察する方法を紹介します。自分や家族の健康を守るために、基本的な観察から学んでみましょう。	—	○	○	香川大学	医学部	准教授	山本 麻理奈	香川大学 地域連携推進課
4	看護師の役割：ナイチンゲール理論から	看護師の役割をナイチンゲールの言葉から捉え、看護とは何か（看護の職業）について理解を深める。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	今井 多樹子	香川大学 地域連携推進課
5	看護師の役割：患者の呼吸・循環を支える急変対応から	看護師の役割を生命の危機的状態に対する急変対応から捉え、看護とは何か（看護の職業）について理解を深める。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	今井 多樹子	香川大学 地域連携推進課
6	看護師の役割：職業倫理から	看護師の役割を職業倫理から捉え、看護とは何か（看護の職業）について理解を深める。	○	○	○	香川大学	医学部	教授	今井 多樹子	香川大学 地域連携推進課

7	子どもの健康に関わる環境(運動、生活習慣、メディア)について	最近の子供の体力低下問題、生活習慣の悪化、スマホやゲーム機等について、正しい理解と今後の生活のあり方について考える講義を行います。	○	○	○	香川大学	教育学部	教授	宮本 賢作	香川大学 地域連携推進課
8	肺がん理解のための基礎知識と個別化療法	男性のがんによる死因のトップである肺がんの理解を深めるために、肺がんの発生と転移のしくみ、肺がんと遺伝子変異、肺がん検査の実際について説明します。また、近年の分子標的薬を用いた個別化療法についても解説します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	学長	平川栄一郎	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
9	目に見えない微生物のお話	私たちの身の回りには無数の見えない微生物が存在します。微生物の見つかった歴史、どのような種類の微生物が居るのか、さらに種々の微生物の特徴について学習します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	副学長	奥田 潤	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
10	肝臓のお話	肝臓の解剖や機能についてわかりやすく説明します。また、どのような肝臓の機能が障害されると疾患が発症するかについても解説します。	-	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	樋本 尚志	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
11	尿に関するお話	毎日尿は出ます。尿は健康に関する大切な情報を教えてくれます。尿はなぜ出るのか。一日にどのくらいの量がでるのか。尿の色や成分の話を通して、尿検査について学習します。	○	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	多田 達史	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
12	寿命について	不老不死は古くから人類にとっての究極の望みでありました。近年、モデル動物を用いた多くの研究から寿命を調節する遺伝子と、その機能についての理解が深まってきました。寿命をコントロールすることの可能性や限界についてこれまでに分かっていることについて説明します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	古山 達雄	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当

13	アドバンスケアプランニング「人生会議」自分の人生と、いのちの話	アドバンス・ケア・プランニング「ACP/人生会議」は自分の人生の選択、医療が必要になった場合の選択について話し合うことを言います。これは健康な時から考えることが大切であると言われており、海外では中学高校等で学んでいる国も多くなってきました。健康なときからのACP/人生会議についてカードゲームを体験しながら解説します。	-	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	片山 陽子	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
14	ハンセン病について学ぼう	ハンセン病は、感染症の1つでありながら、かつて激しい差別・排斥が起こり、非人道的な隔離政策がとられました。ハンセン病を考えることは、人間の尊厳とは何かを考えることに繋がります。この講義では、小中高校の要望に沿いながら、療養所の看護師と共に講義を進めていきます。	○	○	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	近藤真紀子	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
15	手術による「再建」とそれをうける人を支える看護とは	病気の部分を手術で取り除いたあと、からだの中ではどんなことが起こっているのでしょうか。からだの機能を維持するために行われる再建手術とそれをうける人を支える看護の役割をわかりやすく解説します。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	准教授	森田 公美子	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
16	「死」をオープンに話す	「終活」がブームになった現在でも、「死」について自由に話しあうことは、まだまだ抵抗があります。本講座では「いのち」にまつわる近年の状況を説明します。それをきっかけとして、死について率直に話し合い、一緒に考えていきましょう。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	則包 和也	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
17	自分の健康に目を向けよう-セルフモニタリングスキルを学ぶ-	今のあなたの健康状態は？さまざまな視点から健康をチェックします。セルフモニタリングのスキルを学び、今後の自身の生活に役立てていきましょう。	-	-	○	香川県立保健医療大学	保健医療学部	教授	小野 美穂	香川県立保健医療大学 事務局 教務・学生担当
18	筋力トレーニングのプログラムデザイン	競技スポーツにおいて、体力強化や障害予防を目的とした筋力トレーニングはできるだけ科学的論拠に基づいて実施されるのが効率的です。どのような種目を何回？何セット？などのプログラムデザインを紹介し、実施します。	-	○	○	高松大学	発達科学部	教授	田中美季	高松大学・高松短期大学 入学センター

19	【体験型】 「あなたはお酒が飲めるタイプ？飲めないタイプ？」 お酒は20歳になってから！	お酒を飲んですぐ赤くなる人と、いくら飲んでも変わらない人がいますが何故なのでしょう？アルコールを分解する酵素の働きには個人差があります。アルコールパッチテストでお酒が強い体質か弱い体質かを確認してみましょう。また、未成年の飲酒が何故いけないのか、20歳になってからのお酒の付き合い方についてもお話しします。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	野地 裕美	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
20	【体験型】 暑さを測って考える！ ～熱中症について学ぼう～	近年、夏の暑さが厳しくなり、学校や家庭など身近な場所でも熱中症の危険が高まっています。気温がそれほど高くなくても、「とても暑い」と感じたことはありませんか。本講座では、気温・湿度・日射・風をもとに算出される「暑さ指数(WBGT)」や感覚温度を実際に測定し、熱中症の起こりやすさを学びます。測定結果をもとに、暑さ指数を下げる工夫や、熱中症を予防する方法について考えます。身近な生活に役立つ、熱中症予防のヒントが学べる講座です。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	野地 裕美	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
21	なぜストレスで不調になるのか 「抗ストレス反応とストレスの対処法について」	様々な病気が、慢性的なストレスによって引き起こされることが明らかになっています。ストレスがかかったとき、私たちの体の中ではどのようなことが起こっているのでしょうか。この講義で、ストレスに対する体の反応、そのメカニズムについて学びましょう。病気にならないためには、私たちはどのようにしてストレスに対処すべきか考えてみましょう。	—	—	○	徳島文理大学	香川薬学部	教授	得丸 博史	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
22	はたらかない免疫の不思議	免疫は、危険な異物である病原体やがん細胞などを排除して、からだを病気から守るしくみです。一方、食べ物や腸内共生細菌など、私たちのからだに必要な異物は、免疫反応によって排除されることはありません。しかし、本来ならば免疫がはたらかない異物に対して過剰に免疫反応が起こると、アレルギーを発症してしまいます。本講義では、免疫のONとOFFをコントロールするしくみと、アレルギーの関係について解説します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
23	ワクチン ～からだ防衛軍を作ろう！～	感染症を予防するワクチン接種は、私たちの体に備わった免疫記憶を利用した治療戦略のひとつです。免疫系は、戦ったことがある病原体を記憶し、再び侵入してきた同じ病原体を速やかに排除するしくみを備えています。本講義では、免疫系～からだ防衛軍～による感染防御と、それを利用したワクチンのしくみを解説し、最新のワクチン開発について紹介します。	—	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	中妻 彩	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
24	薬物乱用防止教室 ～薬物の正しい知識を持とう～	近年、医薬品や違法薬物を取り巻く環境は変化しており、生徒や児童が誤った情報に触れる機会も増えています。薬物乱用は、心身の健康だけでなく、将来や社会生活にも深刻な影響を及ぼす重大な問題です。本講座では、「なぜダメなのか」「どのような影響があるのか」を正しく理解し、自分自身を守る力を身につけることを目的に、薬物乱用の危険性や医薬品の正しい使い方についてお話しします。	○	○	○	徳島文理大学	香川薬学部	講師	富田 淳子	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター

25	放射線の基礎知識	現在、放射線は医療分野だけでなく、原子力発電等様々な分野で利用されています。しかし、放射線について正しく理解されているかといえば、決してそうではありません。この講義では、放射線の正体や性質、人体への影響、放射線の防護について解説し、正しく理解していただくことを目指します。	—	○	○	徳島文理大学	保健福祉学部	教授	山村憲一郎	徳島文理大学高松駅キャンパス 地域連携センター
26	こころの授業 ～自己理解を深めて、心を守るコツを知ろう！～	中・高校生の時期は楽しいことが多くありますが、ストレスを感じやすい時期でもあります。そして、ストレスから数々の心身の不調につながることも少なくありません。自分を知るワークを通して性格タイプを知り、人付き合いや心を守るコツについて一緒に考えましょう。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	准教授	田中彩	香川短期大学入試センター
27	保育室の環境構成について考えてみよう	子どもたちが過ごす保育室には、様々な物が配置されています。その配置にはそれぞれ意味があり、活動に応じて考えられています。保育室の環境について具体的な場面を想定しながら、子どもが主体的に活動できるような工夫について考えてみましょう。	—	○	○	香川短期大学	子ども学科 第I部 第Ⅲ部	教授	林美代	香川短期大学入試センター